

海老名市立柏ヶ谷中学校 学校運営協議会 議事録
(令和6年度 第4回)

- 1 日時 令和6年11月5日(火) 13:30～16:00
- 2 場所 海老名市立柏ヶ谷中学校 第一会議室
- 3 出席委員 澁谷清美委員長、橋本絵美里副委員長、野中幹子委員、
飛矢崎義基委員、寺和彦委員、大貫直子委員、小宮洋子委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

小宮校長：合唱祭、体育祭の二大行事、どちらも子どもたちがのびのびと素晴らしい表情で取り組んでいた。様々な面で支えていただき、ありがとうございました。

(2) 学校参観

1, 2年生の授業を中心に学校参観。

(3) 次年度の学校運営に向けて

小宮校長：次回の2月の学校運営協議会では具体で固まったものを提示したいと考えている。まず、不登校支援として、いろいろなパターンで学習支援を考えている。次に校務分掌・学級担任制について、一人で抱え込むのではなく複数で対応できるような研究を進めたい。修学旅行について、広島での修学旅行を初めて25年が経つ。新たな修学旅行の検討を進めてもいい時期だと思う。

飛矢崎委員：修学旅行は、子どもたちには楽しい思いをさせてやりたい。

橋本委員：子どもたちはそんなに場所にこだわりがない。夜中におしゃべりしたとかが思い出になる。

寺委員：楽しいものがあると思うが楽しいだけでは修学旅行とは言えない。

野中委員：高校では、金額が高くなることで近場にする学校も増えてきた。

澁谷委員長：子どもたちに場所を決めさせてもいいのではないかな。

(4) 「地域と関わり、地域に貢献できる中学生」の具体案

小宮校長：今年度は部活単位での自治会への協力。地域に出て行って吹奏楽部が演奏。青健連のクリスマス会は、女子バドミントン部が予定している。青健連の女神輿も参加したいと言っていた部活はあったが、予定があり、行け

なかった。前回、澁谷委員長が、申込用紙（様式）のようなものがあればとおっしゃっていたが、検討していきたい。

橋本委員：先日、50周年記念事業について打ち合わせを行った。記念式典、記念品、記念誌の他に「地域とのつながり」をテーマに、年間を通してやっているようなもの、体育祭や合唱祭など今やっている行事に付け足していけるようなものはどうかという意見が出ている。生徒たちにあまり負担にならないように考えていきたい。

澁谷委員長：プラスアルファしていくのがいいと思う。以前は合唱祭で保護者や教員が歌っていたこともある。

寺委員：打ち合わせでは、記念品としてデジタルサイネージがいいのではないかという意見が出た。

橋本委員：高校生になるとびっくりするくらいまとめるのが上手。デジタルサイネージが活用されればおもしろい。

（５）情報交換

特になし。

（６）その他

・ 第五回・・・令和7年2月18日（火）13:30